



大分県

Hiji Town

日出町
ひじまち

13

気候変動に
具体的な対策を

14

海の豊かさを
守ろう

城下かれいを未来につなぐ!

マコガレイ稚魚放流プロジェクト

アマモによる海の保全と、
地域の宝である城下かれいの伝承に取り組みます。美しい海と
地域の宝を
未来へつなぐ
ために

取り組み内容

日出町では、特産品である「城下かれい(マコガレイ)」の資源保護と育成を目指し、稚魚の中間育成から放流、さらには生息環境である藻場の保全までを一貫して行うプロジェクトに取り組んでいます。

大分県漁業公社から3cm程度のマコガレイの稚魚を入手し、5cm程度まで大きくして大分市、別府市、杵築市、日出町の地先に約4万尾の稚魚を放流しています。

また漁業者と協力して海のゆりかごであるアマモ場の保全にも取り組んでおり、その取り組みは第43回全国豊かな海づくり大会で栽培漁業部門大会会長賞を受賞しました。

このプロジェクトで目指すこと

POINT 01

**豊かな海を守り
育みます**

アマモ場の保全などを通して、
海のゆりかごである藻場を守り、
豊かな海を次世代へつなぎます。

POINT 02

**城下かれいの資源を
未来へつなぎます**

稚魚の中間育成と放流により、
城下かれいの資源を守り、
地域の宝を未来へつなぎます。

POINT 03

**漁業者と地域が
協力して取り組みます**

漁業者や関係団体と連携し、
持続可能な漁業と地域の発展に
つなげていきます。

企業の
皆さまへ**企業版ふるさと納税で、日出町の未来を応援してください!**

いただいたご寄附は、マコガレイ稚魚放流やアマモ場の保全など、
日出町の未来を担う取り組みのために、大切に活用させていただきます。